

ブラジルからの研修生を迎えて

～JICA「強靱な街作りのための

土砂災害構造物対策能力向上プロジェクト」研修～

～六甲砂防事務所～

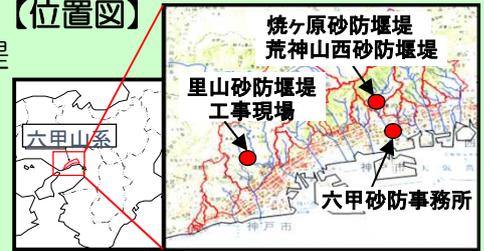
独立行政法人 国際協力機構(JICA)が行っている研修の一環として、ブラジル連邦共和国から来日された「強靱な街作りのための土砂災害構造物対策能力向上プロジェクト」の研修生が六甲砂防事務所を来訪されました。1日目は、六甲砂防事務所から六甲山地での過去の土砂災害と砂防事業の取り組み、神戸市の防災担当の方から市民の防災意識向上の取り組みなどの説明を行いました。2日目は砂防堰堤の現場を案内しました。

概要

日時：令和5年10月12日（木）、13日（金）13：00～16：00

場所（1日目）六甲砂防事務所
（2日目）焼ヶ原砂防堰堤、荒神山西砂防堰堤
（神戸市東灘区住吉山手9丁目）
里山砂防堰堤工事現場
（神戸市兵庫区里山町）

【位置図】



主催：JICA
参加者数：8名（ブラジル）

事業概要説明では、六甲山地で実施している砂防堰堤の整備や、六甲山系グリーンベルト整備事業で取り組んでいる内容を説明しました。また、神戸市からは、土石流対策事業で用地取得の際に苦労したこと・工夫したこと、住民の防災意識向上のための取り組みについて説明されました。現地視察では、住宅地に近接している砂防堰堤を見ていただくことで、都市における砂防事業の重要性を実感してもらいました。



事業概要説明の様子



現地視察の様子（荒神山西砂防堰堤）



堰堤工事現場視察の様子（里山砂防堰堤工事現場）

【研修生から寄せられた感想】

- ・ブラジルの地形を考慮して、砂防堰堤を上流に設置することで施設の規模をなるべく小さくしようと考えていたが、六甲砂防では出来るだけ下流に効果の大きい施設を計画するという効率的な考え方が大変参考になった。
- ・地質の特徴がブラジルと違っており、構造計算の考え方を教えて頂き勉強になった。
- ・狭隘な地形でケーブルクレーンを使用して工事を進められている現場を見られて参考になった。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15

TEL：078-851-0535

六甲砂防事務所ホームページ <https://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/>

